

議 案 審 議

平和公園（仮称）整備着手

一般会計補正予算（第2号）

13億7,546万5,000円増額

原案可決

○平和公園（仮称）整備事業費（538万2,000円増額）

整備検討委員会の委員報酬、基本構想の策定及び土壌汚染調査の委託料など

○下長山保育園駐車場用地の取得（4,355万3,000円増額）

○市道仲荒野口1号線を改良（3,500万円増額）

消防署南分署の緊急車両通行のために道路改良するもの

○御津川の護岸補修（320万円増額）

※国の「地域の元気臨時交付金」を活用

24年6月の台風4号による被害を受けたため補修するもの

○小中学校施設の改修工事（小学校・・・8,480万円増額、中学校・・・4,100万円増額）

※国の「地域の元気臨時交付金」を活用

御油小学校屋内運動場の床全面張り替え、一宮西部小学校のスロープ設置、一宮南部小学校のプール全面塗装、小坂井東小学校の受水槽交換、代田中学校のプール防水加工

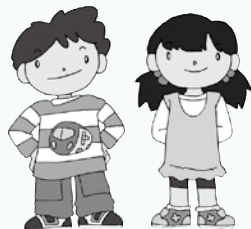


平和公園として整備予定の
海軍工廠跡地

○子ども・子育て 会議条例の制定

原案可決

本市の子ども・子育て支援計画の策定等に関して意見を聞くなどの子ども・子育て会議が設置されます。この会議での意見が施策等に反映されます。委員は、学識経験者を始め20人以内の委員で構成され、市民からの公募もあります。



○児童遊園条例の一部改正

原案可決

○児童遊園に係る 指定管理者の指定

為当町寺下地内の東三河環状線沿いに、寺下ちびっ子広場が設置されます。地元町内会で組織された寺下ちびっ子広場運営委員会により管理運営されます。



寺下ちびっ子広場

入札不調に質疑集中!!

一般会計補正予算（第3号）

【問】桜ヶ丘ミュージアム改修工事の入札が2回不調となり、今回の補正に至った経緯は。

【答】実施設計価格と実勢価格に開きがあったことが原因。消費税増税や資材価格の高騰に対応し、予定した改修を行いたい。

【問】見直しにより増額した金額の内容は。

【答】見積価格の見直しで7千万円、県単価の改定で4千48万円、消費税の増加分で2千446万円。

【問】入札不調に対し、実施設計をした業者の見解は。

【答】1度目は市内業者を対象としていたが、2度目は県内業者も対象とすれば落札されると見ていた。2度目の

不調の後は、実勢価格の高騰で予算の上乗せが必要であると考えているため、再積算を実施している。

【問】今回の事態から得られた教訓は。

【答】設計委託から発注までに時間がかかる場合は、実勢価格を把握し、見直す必要があった。今後は、社会の動向に注視し、実勢価格が反映された設計となるよう努める。

【問】この入札と同時に期に落札のあった東部小学校改築工事との違いは。

【答】東部小学校改築工事の発注は5月であり、多くの施工業者に受注意欲があったと考えられる。また、校舎は一般的な建築物であ

り、施工業者も経験が豊富。一方、桜ヶ丘ミュージアムの改修は、文化財の保管といった特殊なものであり、施工業者にとつて未知な部分が多いことが影響している。

【問】市長の見解は。

【答】予算の範囲内で行えるよう進めたが、結果的に消費税増税分を上乗せする形となり大変申し訳ない。今回を教訓に、計画的に実施していく。

一般会計補正予算（第3号）

○桜ヶ丘ミュージアム改修工事費の減額（2億9,791万6,000円減額）

25年度、26年度の2カ年事業であるが、入札不調により工期が遅れることとなった。そのため、25年度の支出は減額となるが、総額では増額となる。

○B-1グランプリ事業への寄附（400万円増額）

原案可決

反対!!

24年度の市政は、公約であった中学校卒業までの医療費完全無料化の先送り、国民健康保険特別会計への繰入金の大幅な減額など、受益者負担を強いるものであった。また、市の正規職員の削減と、それに伴う臨時職員、非正規雇用の拡大は、市民サービスの低下につながる。現在、東三河広域連合の検討が進められているが、市民の声を聞き、急速に進むことがないことを求めて反対する。

主な討論

24年度一般会計決算の認定

賛成!!

地方財政の大幅な財源不足が予測される中、新市民病院や新学校給食センター建設などの大型事業、国や県の補助金の活用、市単独事業による経済対策に取り組まれた。26年度からの消費税率引き上げ見込みが高まり不透明感が続く状況が想定されるが、将来を担う子どもたちが希望を持てるまちづくり、また、この決算の議論が26年度の予算に反映されることを要望して賛成する。

賛成

反対

※会派別賛否の状況については、次ページの議決状況の一覧でご確認ください。

議決状況の一覧

■9月定例会 ○賛成・×反対

未来一とよかわ未来(12) 緑風一緑風会(8) 自民一自民党豊川市議団(4) 公明一公明党市議団(3)
共産一日本共産党豊川市議団(2) 無会派一人会派 清廉の志(1) ※ ()内は所属人数

議 案 名	会 派 別 賛 否 状 況						議 決 結 果
	未 来	緑 風	自 民	公 明	共 産	無会派	
51 25年度一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
52 25年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
53 25年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
54 25年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
55 25年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
56 市税条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	可決
57 児童遊園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
58 図書館条例及び生涯学習会館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
59 子ども・子育て会議条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
60 児童遊園に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	可決
61 市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	可決
62 訴えの提起	○	○	○	○	○	○	可決
63 24年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分	○	○	○	○	○	○	可決
64 25年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	可決
認定1 24年度一般会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定2 24年度東三河都市計画事業豊川西部土地区画整理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定3 24年度東三河都市計画事業豊川駅東土地区画整理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定4 24年度公共下水道事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定5 24年度農業集落排水事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定6 24年度公共駐車場事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定7 24年度国民健康保険特別会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定8 24年度後期高齢者医療特別会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定9 24年度介護保険特別会計決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
認定10 24年度土地取得特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定11 24年度一宮財産区管理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定12 24年度赤坂財産区管理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定13 24年度長沢財産区管理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定14 24年度萩財産区管理事業特別会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定15 24年度水道事業決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定
認定16 24年度病院事業決算の認定	○	○	○	○	×	○	認定
同意4 教育委員会の委員の任命同意	○	○	○	○	○	○	同意
同意5 公平委員会の委員の選任同意	○	○	○	○	○	○	同意
同意6 監査委員の選任同意	○	○	○	○	○	○	同意
報告10 損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	—	報告
報告11 24年度病院事業会計継続費の精算	—	—	—	—	—	—	報告
報告12 豊川市土地開発公社の24年度事業報告	—	—	—	—	—	—	報告
報告13 豊川市開発ビル株式会社の経営状況	—	—	—	—	—	—	報告
報告14 株式会社本宮の経営状況	—	—	—	—	—	—	報告
報告15 公益財団法人豊川市国際交流協会の経営状況	—	—	—	—	—	—	報告
報告16 公益社団法人豊川文化協会の経営状況	—	—	—	—	—	—	報告
諮問2 人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	異議ない

報告10から報告16については、報告のみで採決はありません。

※議案に対する討論の通告をすることが申し合わせにより決められ、討論の通告がない議案については一括採決することとなっています。